

閉める手引き(携行版)について

閉める手引き(携行版)の作成にあたって

操作者は委託者とともに、両面の空欄について確認し合い、現場操作時に必要な項目を書き込んでいく。

- 津波発生時及び台風接近時の行動開始基準を明確に決定しなければならない。
- 委託者の連絡先、共同操作者の連絡先、操作を実施する施設と操作順を明確にする。施設の操作順は、避難場所等を考慮しながら適切に設定する必要がある。
- 施設操作を行う前の参集場所、操作完了後の避難場所を明確にしておく。
- 操作者は、各施設ごとの操作に必要な時間等を書き込んでいく。その際、施設間の移動等を考慮して、安全かつ確実に実行できる時間を設定する必要がある。各施設の操作に要する時間は、訓練の実施により把握しておくことが重要である。
- 委託者は、閉める手引き(携行版)を確認した後、ラミネート加工や耐水紙印刷を行い、操作者へ配布する。

近地津波発生時に現場操作員が最初に行うこと

近地津波発生時、現場操作員は、委託者等から津波到達予想時刻を確認し、予め決めておいた退避にかかる時間から、「退避開始時刻」を把握し、閉鎖操作の可否を判断する。

閉める手引き携行版(表)

閉める手引き携行版(裏)

■ どういう時に閉鎖操作を行いますか？

- 津波発生時：(○○○○○○○○○)
- 台風接近時：(○○○○○○○○○)

※津波発生時は、津波到達予想時刻を必ず確認してください。
 ※台風接近時は、施設閉鎖時間を必ず確認し、それまでに施設の閉鎖ができるよう行動してください。

■ 管理者と連絡がつかますか。

- 管理者：(○○○○○○)
- 電話番号：(○○○○○○)

■ 共同操作者に連絡はつかますか？

- (○○○○) 電話(○○○○○○)
- (○○○○) 電話(○○○○○○)
- (○○○○) 電話(○○○○○○)

■ 操作する施設と順番を把握しておきましょう。

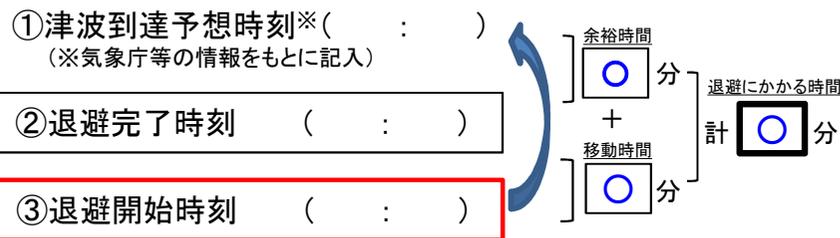
- 第1施設(○○○○○○○○○○○○○○○○○)
- 第2施設(○○○○○○○○○○○○○○○○○)
- 第3施設(○○○○○○○○○○○○○○○○○)

■ 参集場所、避難場所を把握しておきましょう。

- <参集場所>
(○○○○○○○○○○○○○○○○○)
- <避難場所>
(○○○○○○○○○○○○○○○○○)

※裏面のタイムラインを確認し、安全に操作できる時間があるか確認してください。

■ 津波発生時の操作タイムライン確認



第3施設操作完了時刻(:)	操作時間 (○○分)
第3施設操作開始時刻(:)	

(○○分)

第2施設操作完了時刻(:)	操作時間 (○○分)
第2施設操作開始時刻(:)	

(○○分)

第1施設操作完了時刻(:)	操作時間 (○○分)
第1施設操作開始時刻(:)	

(○○分)

③現場参集時刻 (:)	移動時間○○分
---------------	---------

④現在の時刻 (:)

※退避時刻になったら、全ての施設操作が終わっていても作業を中止し、退避してください。

氏名	国土 太郎 (30 才)
血液型	O型
住所	東京都千代田区霞ヶ関2-1-3
緊急連絡先	090-1234-5678